

寒川総合図書館 2020年度事業計画（案）

		事業項目	詳細	2019年度	2020年度	実施時期・回数	備考
(ア) 利用者高齢化・障がい者への対応		丁寧な案内の徹底	案内の話し方に注意し、筆談サービスも行う。参加型イベントの提案、大活字本の展示・購入、拡大器の案内を行う。	○	継続	随時	コミュニケーションボードの導入、障がい者を想定した防災訓練 認知症サポーターの配置
		高齢者向けイベントの開催	生涯学習講座、読書会等の開催、回想法を取り入れて高齢者同士の交流の場をつくる	○	継続	回想サロン ：年2回 (9月、2月)	回想サロンの開催
		資料案内の強化	高齢利用者の関心が高い「健康」「医療」等に関する図書や利用しやすい大活字本などの蔵書の充実をはかる。また参加型の企画を取り入れ地域とのつながりを支援する	○	継続	随時	大活字本の充実を継続。 回想サロン、映画会の開催に合わせた資料の紹介
		コミュニティの場としての図書館サービス	町民による郷土史に関する講座の講師や郷土資料収集・整理の手伝いの募集、まちなか散歩や町民の文化・学習活動発表機会を提供	○	継続	随時	湘南ゆかりの企画展示や町の各部署、地域のサークルとの共催展示やイベントを開催 俳句ポストによる住民の情報発信支援
	障がい者サービスの充実	障がい者雇用、障がい者施設との連携およびイベント開催	○	継続	バリアフリー映画会：年1回	図書館まつりで福祉施設の物販販売 バリアフリー映画会開催	
		事業項目	詳細	2019年度	2020年度	実施時期・回数	備考
(イ) 乳幼児向けサービスに 若年層の利用促進		保護者への情報提供	保護者に向けた読み聞かせに向く絵本の紹介、手遊び・わらべ歌などを行い、赤ちゃんとその保護者が楽しい時間を過ごせる参加型とする	○	継続	おはなし会 ：毎週土曜日 おひざにだっこのおはなし会 ：月2回 わらべうた講座 ：年2回	毎週土曜日の幼児向けおはなし会で絵本、紙芝居に親んでもらう。 毎月2回の乳児向け「おひざにだっこのおはなし会」で歌・手遊び・読み聞かせを楽しむ場を提供 幼児向けおすすめ本ガイドを作成し、ブックスタート会場でも配付 町の子育て支援センターとのわらべうた講座の共同開催
		コーナー展示	保護者の方が、乳幼児向けの本を手にする際の手助けとなる、はじめての絵本コーナーの充実を目指す。見やすく手に取りやすいように工夫する	○	継続	随時	週別に絵本コーナー、掲示板を新設 児童展示コーナーを新規に設置 利用の多い子育て雑誌コーナーの設置
		スペシャルおはなし会 ぬいぐるみお泊り会の実施	夏、冬の休みに合わせて季節感のある楽器やおりがみを使ったおはなし会を実施する。夏休みには図書館閉館後に怖いおはなし会を開催する。 子どもにお気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加してもらい、ゆいぐるみは図書館にお泊りして、翌日、図書館内でぬいぐるみを撮影したアルバムを渡す。	○	継続	スペシャルおはなし会：年2回 (7月、12月) こわ〜いおはなし会：8月 ぬいぐるみお泊り会：年2回 (5月、12月)	人気のイベントとして継続
		おはなしの部屋の見直し	おはなしの部屋の照明を明るくする。部屋の床にはめ込み式マットを導入し、親子で読書が楽しめる空間とする	未実施	検討中	継続検討	幼児にも居心地のよい環境整備。マット、絵本用本棚の設置を検討中

		事業項目	詳細	2019年度	2020年度	実施時期・回数	備考
(イ) 若年層の利用促進	児童向けサービスについて	季節ごとのテーマをもった棚の設置	季節や行事に合わせてテーマを決め、装飾と展示を行う	○	継続	随時	館内の複数の展示棚に季節および時事に関連した資料を展示
		児童コーナーの空間造り演出	季節や行事に合わせた装飾や、明るく楽しい雰囲気的空間となるような展示を行う。また整理整頓、清潔な空間を保ち、子どもたちが親しみやすさ、楽しさを感じられるように努める。	○	継続	随時	児童コーナー専用の掲示板を作製。図書館を利用する子どもとその保護者に、子ども向け情報がすぐ目に入るようにする
		調べ学習への支援	調べ学習コンクールへの参加、子ども自らが資料を探し、活用できるような力を身につける手助けをおこないます。調べ学習の手がかりとなるカードの提案。子どもたちの図書館利用を促します	○	継続	夏休み宿題お助け調べ隊：8月 プログラミング：年1回 英語関連：年1回	調べ学習コンクールのテキストを夏休みの課題図書との展示そばに陳列、パスファインダーの導入と提供 夏休み宿題お助け調べ隊講座の開催 英語やプログラミング学習への対応
		屋外おはなし会	ルーフガーデンを利用して、児童を対象としたおはなし会を開催する	一部実施	検討中	継続検討	ルーフガーデンや駐車場横の空間有効利用について検討中 (図書館まつりでは飲食用に開放)
		子供向け映画会	学校の休み期間に合わせてアニメなど子供向け映画を上映する	○	継続	年2回	定期的に子供向けの上映会を実施
		職業体験受入・図書館見学受入	可能な限り受け入れる。図書館や本への関心を高め、学ぶことの意義や働くことの意義を理解し、図書館の果たす役割を実感してもらう	○	継続	随時	小学校の「図書館たんけん」、中学校、高校生の職業体験、教員の職場体験などの受入。
		学校図書館への支援	小中学校の先生方や学校図書館ご担当の先生、司書の方々またはボランティアの皆様と連携、要望があればご訪問し、支援活動を行う	○	継続	随時	パンフレット、ちらしの配布 学校への団体貸出実施。選書への協力。 学校読書指導員との連携 学校での十進分類法キャラクターの利用推進
		読書活動グループ支援事業	子どもの読書活動推進を担うボランティアの支援を目的とした事業を開催、またボランティアグループと連携し、子どものイベントを開催、また図書館がボランティアグループ同士の交流の場となるような取り組みをする ・大人のためのおはなし会 ・布えほん展 ・よみきかせ講座開催 ・ボランティア交流会	○	継続	おはなし会全体会：年3回 読み聞かせ講座：年1回	おはなし会のボランティアと意見交換の場を年に3回設けている ニーズを確認し、講座等、スキルアップの場とすることも検討する 外部講師を呼びスタッフおよびボランティア向け紙芝居の講座を開催する
		中学生・高校生へのサービスの充実	ヤングアダルト(YA)コーナーの設置、中高生向け図書館だよりを発行、YAコーナーへ設置	○	継続	ボードゲーム講座：年1回 (2月)	YAコーナーの常設化を実施 ボードゲーム教室の開催
		学生・社会人へのサービスの充実	学習室の環境整備(閲覧機の配置、つい立の設置等)	○	継続	継続検討	Wi-Fiサービス済み。学習室のレイアウトの検討。

	事業項目	詳細	2019年度	2020年度	実施時期・回数	備考
(ウ) 発見のある図書館	特集展示	季節感のあるテーマや話題性のある時事的なテーマでの特集のほか、普段は埋もれてしまっている本に着目した展示、展示に関連したブックリストの作成や読書会の開催を行う。また外部機関、町内関連機関やサークルとの共催展示を行う	○	継続	1~3ヶ月単位でテーマを決め展示	展示棚ごとに担当者と展示テーマを決め、チームで準備、展示公開。林野庁、写真家、著述家と連携したパネル等も展示。
	大人向け講習会の開催	仲間との出会いの場の創出、町民の興味・読書意欲・学習意欲を喚起する	○	継続	大人向け朗読会、塗り絵講座、手作りキャンドル講座等を予定	図書館閉館後に大人向け朗読会を開催 塗り絵、俳句、健康などをテーマに開催検討
	図書館まつりの開催	図書館内で体験型のイベントを開催し、図書館に親しんでもらえる機会とする。	○	継続	10月 or 11月	コンサート、スタンプラリー、ゲーム、工作等普段図書館に足を向けない人向けのイベントを開催
	映画会&講演会の開催	地域ゆかりの文化人を招聘し、映画会・講演会を開催する。郷土への愛着を深め、図書館(文書館)の利用促進を図る	○	継続	一般向け：年2回 子ども向け：年2回 講演会：年1回	定期的に大人向け名作映画の上映会や地元ゆかりのある著名人の講演や講座を実施
	事業項目	詳細	2019年度	2020年度	実施時期・回数	備考
(エ) 広報活動に関する提案	親しみやすい広報	広報担当の配置、館報の充実、利用促進、イベント・地域情報の積極的な発信	○	継続	随時	ホームページによる迅速な情報発信
	メディアの活用	新聞・地域のミニコミ紙などへの積極的な情報提供、地元コミュニティFMやインターネットラジオでの図書館情報発信	○	継続	随時	「広報さむかわ」への図書館展示・イベントの記事の掲載、タウンニュースによるイベント告知。インターネットラジオでのイベント告知。
	SNSによる情報発信	SNSを利用した広報を提案、イベントや展示などの案内をタイムリーに発信する	○	継続	随時	公式インスタグラム、ツイッターによる情報発信継続。
	図書館総合展へ参加	全国的な図書館イベントである「図書館総合展」へ参加し、特色のある活動を紹介する。	○	継続	11月	ポスターセッションでオリジナルキャラクターを使った読書支援を発表。3年連続キャラクターグランプリにエントリー
	ホームページの有効活用	ホームページ上での広報活動を積極的に行うほか、TRCホームページや外部のホームページによる情報発信。	○	継続	随時	TRCホームページの一押しイベントへの掲載
	事業項目	詳細	2019年度	2020年度	実施時期・回数	備考
(オ) 地域の発展のために	全国の受託実績を活かした寒川町PR	TRCが指定管理者として運営する全国各地の図書館が連携し、それぞれの町を紹介しあうことで、相互理解を実現。県内外に寒川町の魅力をアピールする。	未実施	検討中	継続検討	相模線沿線の図書館の相互連携イベント(橋本、海老名、厚木、門沢橋、寒川)